

研究ノート

外国人観光客に見る松本城の魅力

—訪松本城外国人観光客のアンケート調査結果より—

中田 和子

〈目次〉

1. はじめに
2. 松本城を訪れた外国人観光客へのアンケート調査
3. まとめ

1. はじめに

観光都市としての観点から松本市を考える時、国宝松本城の存在は欠くことの出来ない重要なものとなっていることは言うまでもない。日本人観光客のみならず、海外からの観光客も大勢訪れている。

筆者は「地域共同研究」⁽¹⁾の一環として、2008年1月から2月にかけて、松本市及び近郊地区在住外国人が、松本城やその他の観光スポットを擁する松本市をどのように捉えているかのアンケート調査を実施した。この調査は「NPO 法人アルプス善意通訳協会(ALSA)」⁽²⁾の協力を得、共同研究として実施したものである(アンケート結果は松本大学研究紀要第7号に発表)。

また、上記 ALSA 会員のボランティア意識の調査も、同会員の協力を得て、同時期にアンケート調査の形で実施した。ALSA がその活動の重心を、松本市の観光の中心である松本城での「ボランティアガイド」に置いているので、そこに於ける会員の意識を探ることが、このアンケート調査の大きな目的の1つであった(アンケート結果は松本大学地域総合研究第9号に発表)。

上記2回のアンケート調査により、在住外国人を含む「地元」の側の視点から、松本市及び松本城を中心とする観光スポットに対する意識や印象を知ることが出来た。

では一方、「観光客」として松本市や松本城を訪れた外国人は、何故、数ある日本国内の観光都市から松本市を選び、数ある城の中から松本城を選んだのであろうか。

彼ら外国人観光客の意識や意見・感想を探ることは、今後松本市が観光都市としてさらに発展していくための有効なヒントになり得るのではないかと考え、今回、訪松本城外国人観光客にアンケート調査を実施した。

本稿の目的は、このアンケート結果を分析し、松本市及び松本城やその他の観光スポットの認知度・印象などを検証することである。

なお今回のアンケート調査は、松本城でのボランティアガイドを利用した外国人観光客に、ガイド終了後、了解を得てアンケート用紙に記入を依頼したものである。そのため、松本市及び松本城等に関する設問と併せて、ボランティアガイドへの評価等の項目も設けてある。観光都市としての発展の一翼を担っているであろう「ボランティア活動」が、その中でどのような位置付けたり得るかの手掛かりも、同時に探ってみたいと考えたからである。

2. 松本城を訪れた外国人観光客へのアンケート調査

2-1 調査概要

調査概要は以下である。

調査日時：2008年7月～9月

調査方法：松本城でアンケート調査用紙に記入（松本城でのガイド利用外国人観光客に、ガイド終了後、了解を得てアンケート用紙に記入を依頼）

調査対象者：2008年7月～9月に松本城を訪れた外国人観光客117名。団体で来城の場合は、その中の1名に代表として記入いただいた。

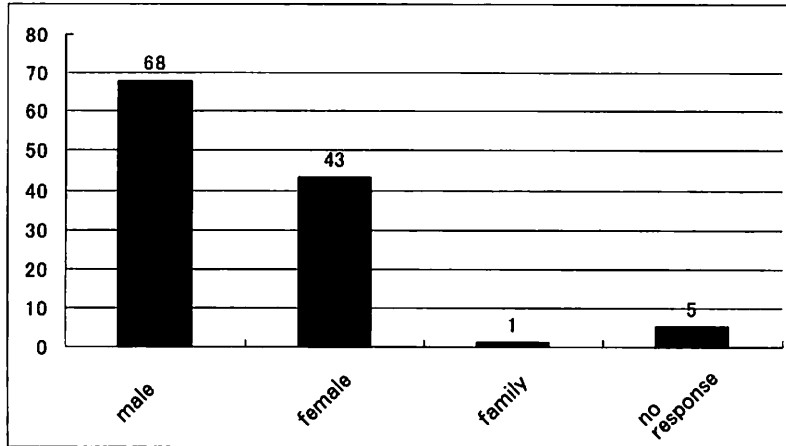
2-2 アンケート調査結果と分析

アンケートは16項目にわたり回答をお願いした。

2-2-1 アンケート対象者性別

Q1 ARE YOU.....? (a) male (b) female

< 図1 対象者性別 >



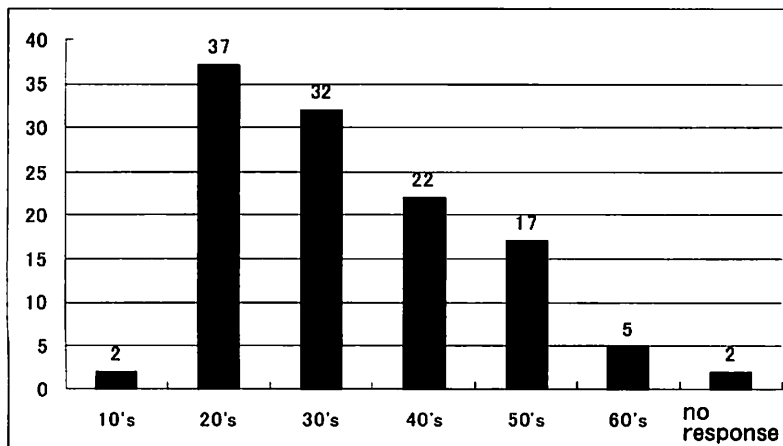
男性が68名 (58.1%)、女性が43名で (36.7%) で、男性の割合が多くなっている。家族が1名となっているが、性別の記載が無かったので別の項目を設けた。無回答が5名(4.2%)となった。

2-2-2 アンケート対象者年齢層

Q2 AS FOR AGE, ARE YOU IN YOUR

(a) 10's (b) 20's (c) 30's (d) 40's (e) 50's (f) 60's (g) 70's or over

< 図2 対象者年齢層 >

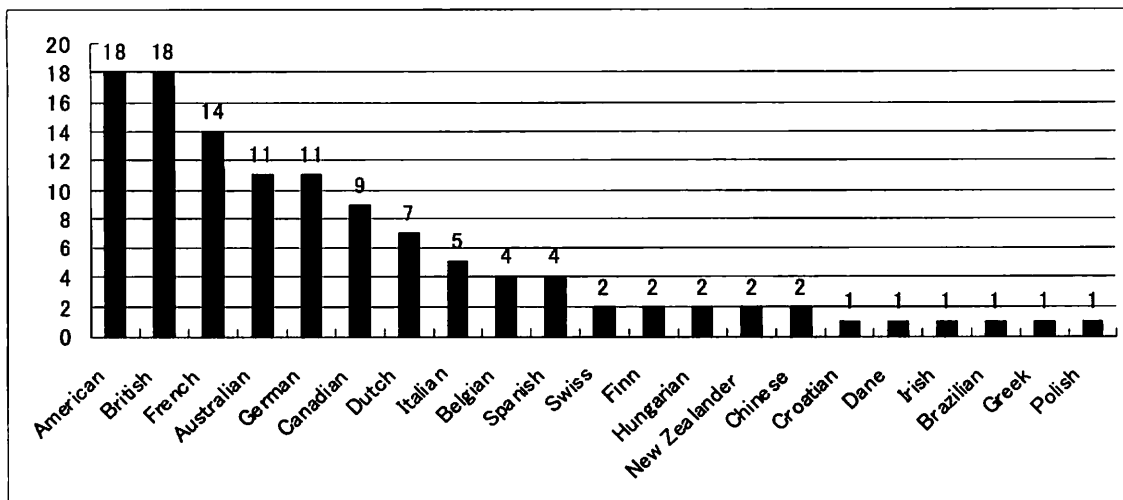


20代が37名 (31.6%)、30代が32名 (27.4%) である。続いて40代22名 (18.8%)、50代17名 (14.5%)、60代5名 (4.3%) という結果になった。ここでは無回答者は2名 (1.7%) であった。

2-2-3 アンケート対象者の国籍

Q3 NATIONALITY:

< 図3 対象者国籍 >



註：English, Scottish は British に含めた。また、Holland, Netherland は Dutch に含めた。

アメリカ人とイギリス人が共に18名 (15.4%) で最も高い割合となった。両国人をあわせるとほぼ3分の1を占める。次がフランス人の14名 (12%) である。オーストラリア人とドイツ人は共に11名 (9.4%) で次に並ぶ。次はカナダ人9名 (7.7%)、オランダ人7名 (6%)、イタリア人5名 (4.3%) の順番となった。ベルギー人とスペイン人は4名 (3.4%) で次に並ぶ。スイス人、フィンランド人、ハンガリア人、ニュージーランド人、中国人がそれぞれ同数の2名 (1.7%) である。クロアチア人、デンマーク人、アイルランド人、ブラジル人、ギリシャ人、ポーランド人が1名ずつ (0.9%) である。

アンケート調査を実施した3ヶ月間では少なくとも21カ国からの外国人旅行者が松本城を訪れていたことになる^(注3)。

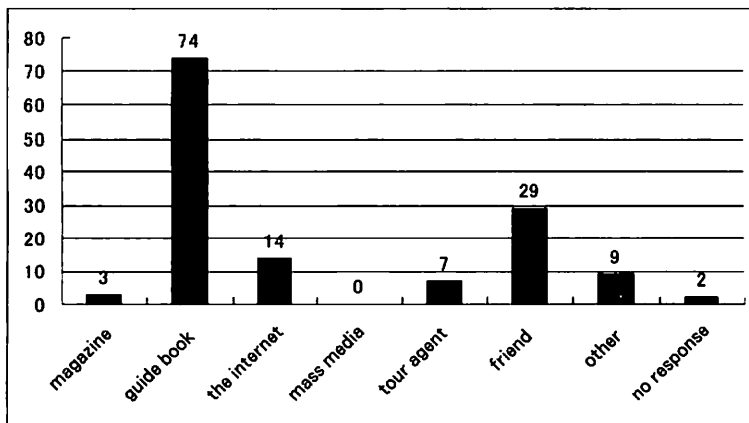
2-2-4 アンケート対象者が松本市及び松本城を知った手段 (複数回答)

Q4 HOW DID YOU FIND OUT MATSUMOTO AND MATSUMOTO CASTLE?

(Please circle all that apply)

- (a) magazine (b)guide book (c)the internet (d) mass media (e)tour agent (f)friend (g) other

< 図4 対象者の松本市、松本城認知手段 >



「複数回答」としたので総数は138名となった。「ガイドブック」が74名（54%）と過半数を占めている。この結果から、海外からの旅行客誘致には、ガイドブックが旅行訪問地選択の大きな要素となっていることがわかる。幸い、フランスの旅行ガイドブック「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」誌上で、松本、日本アルプスが「二つ星」と評価された⁴⁾。ガイドブックのウエイトの大きさが益々顕著になるであろうことが予想される。

次が「友人」の29名（21%）である。「ガイドブック」との差は45名と大きい、3番目に位置する「インターネット」が14名（10.2%）であることを考慮すると、観光客誘致への貢献度は大きいといえるであろう。在松本及び近郊に住む外国の方々にアンケート調査を実施した結果から、友人の力が多大であるということも既に証明済みである⁵⁾。友人からの情報提供が誘客のための無視できない一因となっていることから、一度松本を訪れた旅行客や松本市に住む外国の方々の松本市の観光スポットに関する印象が非常に重要であることが判明した。

インターネット14名（10.1%）、旅行会社7名（5%）が次に続く。

「他の方法」との回答が9名（6.5%）であるが、下記のようなコメントが寄せられた。

- ① 2005年に一度来城している ② 妻が日本人である ③ 仕事で来松本
- ④ かつて松本に住んでいた ⑤ 良く知られている城だから ⑥ ツアーで来訪
- ⑦ ホストファミリーの紹介 ⑧ 家族の紹介
- ⑨ 定期的に来日している。松本は2度目の訪問

2-2-5 数多い観光地の中から松本市、及び松本城を選んだ理由

Q5 WHY DID YOU CHOOSE MATSUMOTO OR MATSUMOTO CASTLE TO VISIT FROM AMONG MANY TOURIST SPOTS IN JAPAN?

2名を除く115名が回答した。しかし手書きの方法を取ったため判読不能な箇所のある回答が5名分あった。また、松本市に関してのみ、松本城に関してのみ、松本市、松本城の両方に言及した回答、との3種類があった。

(a) 松本市に関する記述

< 表1 松本市に関する記述 >

| | | | |
|---------------|----|--------------------|----|
| * 松本城で有名だから | 1名 | * いい場所と聞いていた | 1名 |
| * 松本城見学のため | 3名 | * かつて松本市に住んでいた | 1名 |
| * お城と豊かな自然 | 1名 | * 昔と現在のコンビネーションの良さ | 1名 |
| * 仕事で | 1名 | * 好評判 | 1名 |
| * 友人を訪問 | 1名 | * 歴史的な街だから | 2名 |
| * 街のコンパクトさ | 1名 | * スズキ・メソッドに参加のため | 1名 |
| * 浮世絵博物館があるから | 2名 | * アルプスへの玄関口 | 1名 |
| * 地方（田舎）にあるから | 1名 | * 高崎に近い | 1名 |
| * 東京から近くて便利 | 1名 | * 長野市から妻籠へのルート上にある | 1名 |
| * 高山と東京の間にある | 1名 | * 清里へのルート上にある | 1名 |
| * 東京の喧騒から離れたい | 1名 | | |

(b) 松本城に関する記述

< 表2 松本城に関する記述 >

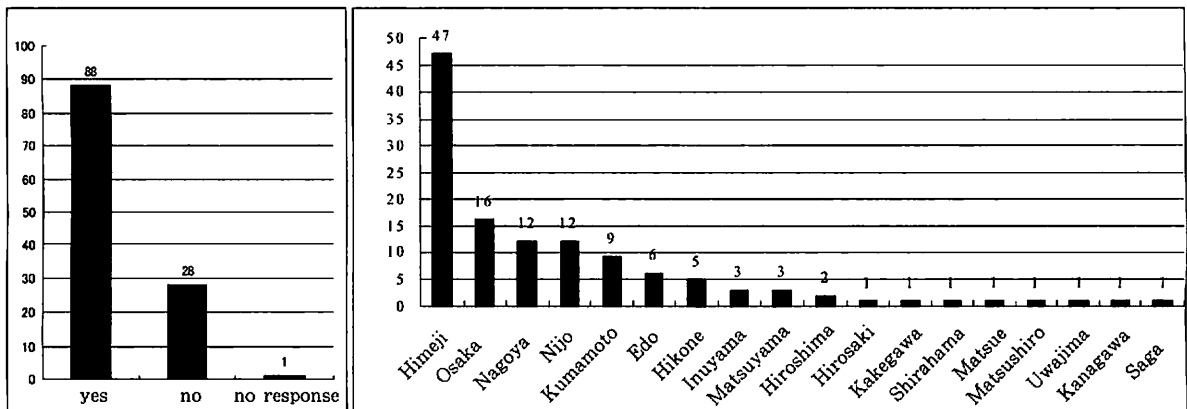
| | | | |
|-----------------|-----|---------------------|-----|
| * お城+アルプスという好条件 | 25名 | * 城の美しさ | 14名 |
| * 友人の薦め | 9名 | * オリジナルな城だから | 8名 |
| * 歴史に興味がある | 6名 | * 古い城だから | 5名 |
| * 城に興味がある | 5名 | * ガイドブックに好掲載されていたから | 4名 |
| * 国宝だから | 4名 | * 長野を旅行中だから | 3名 |
| * 日本の最高の城の一つだから | 3名 | * 有名な城だから | 3名 |
| * 魅力的な城だから | 2名 | * 日本の典型的な城だから | 1名 |
| * 歴史的に重要な城だから | 1名 | * 大好きな城の一つだから | 1名 |

2-2-6 アンケート対象者の既訪、または訪問予定の松本城以外のお城

Q6 ARE YOU GOING TO (OR DID YOU) VISIT ANY OTHER CASTLES IN JAPAN?

(a) Yes 88 _____ castle(s) (b) No 28 (No response 1)

< 図5 対象者の既訪城及び訪問予定城 >



松本城以外の城を訪れる予定、あるいは訪れた外国人観光客は88名（75.2%）で全体のほぼ4分の3を占めている。Yesと回答した観光客のうち4名は最多の5城を訪れ、また、4城を訪れた観光客は2名、3城は10名、2城を訪れるとの回答者は13名にもものぼっている。出来るだけ多くの城を見学したいとの回答者も2名あった。5城の内訳は姫路城、熊本城、大阪城、彦根城、松山城、名古屋城などであり、3城の内訳は姫路城、二条城、彦根城、大阪城、名古屋城、犬山城、熊本城などのコンビネーションであった。

訪れる予定、あるいは訪れた観光客の最も多いお城は姫路城で、47名(40.2%)となっている。姫路城の周知度の高さが推し量られる。国宝であり、世界遺産に登録されていることを考えれば当然の結果であるといえよう。2番目に位置するのは大阪城の16名(13.7%)であるが、姫路城との差は31名にもものぼる。次に続くのが名古屋城と二条城の12名(10.3%)、熊本城の9名(7.7%)である。江戸城は6名(5.1%)であった。

松本城と同じく国宝である彦根城は5名(4.3%)で7番目に位置し、同じく国宝の犬山城は3名(2.6%)で8番目に位置している。国宝姫路城を除く他の国宝3城を考える時、松本城は、彦根城、

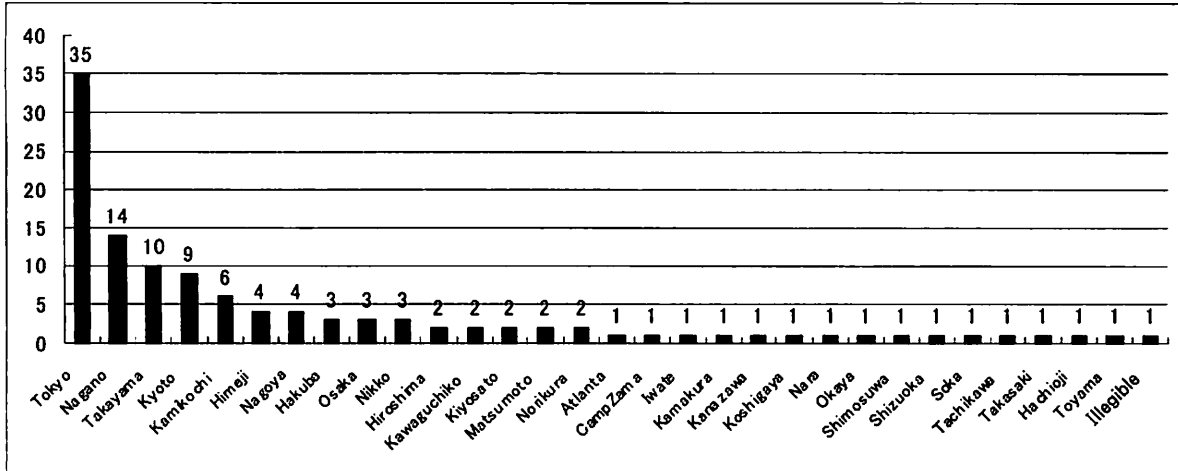
犬山城以上に海外からの観光客の関心を集めていることは事実であろう。その理由は前問「Q5」の調査結果に記載されていることなどに起因するものと考えられる。

2-2-7 アンケート対象者の訪松本直前訪問地と松本後の次訪問地

Q7 WHAT CITY (IN JAPAN) DID YOU COME FROM AND WHERE IS YOUR NEXT DESTINATION?

From: 訪松本直前訪問地

< 図6 訪松本直前訪問地 >



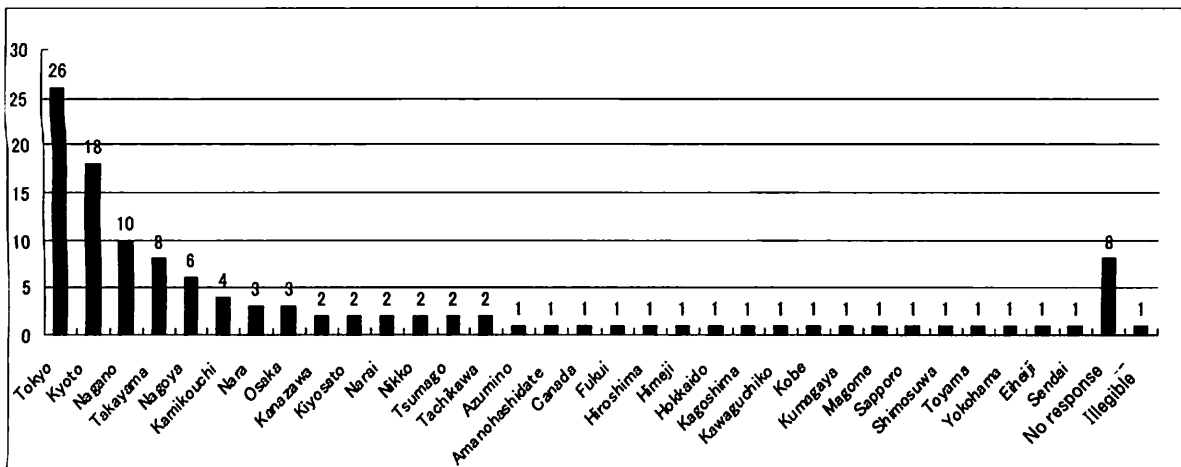
東京から松本市を訪れた外国人観光客が35名(29.9%)と最も多い割合となった。続いて長野から14名(12%)、高山から10名(8.5%)、京都から9名(7.7%)、上高地から6名(5.1%)と続く。姫路、名古屋が共に4名(3.4%)で次に位置する。白馬、大阪、日光はそれぞれ3名(2.6%)である。広島、河口湖、清里、松本、乗鞍からはそれぞれ2名(1.7%)である。アトランタ、キャンプ座間、岩手、鎌倉、金沢、越谷、奈良、岡谷、下諏訪、静岡、草加、立川、高崎、八王子、富山がそれぞれ1名(0.9%)である。つまり、30ヶ所もの異なった都市から松本城を訪問していることになる。

地区別に見ると、関東甲信越地区から松本を訪れた観光客が78名(66.7%)と最も高い割合を占めた。この関東甲信越地区を長野県内と長野県外とに分類すると、長野県内を旅行後に松本を訪れた観光客は29名(24.8%)、長野県以外の関東甲信越地区からは、49名(41.9%)であった。

関西地区からは17名(14.5%)、東海地区からは15名(12.8%)であった。北陸地方、中国地方から松本を訪れた観光客数はそれぞれ2名(1.7%)、また東北地方は1名(0.9%)であった。

To: 松本後の次訪問地

< 図7 松本後の次訪問地 >

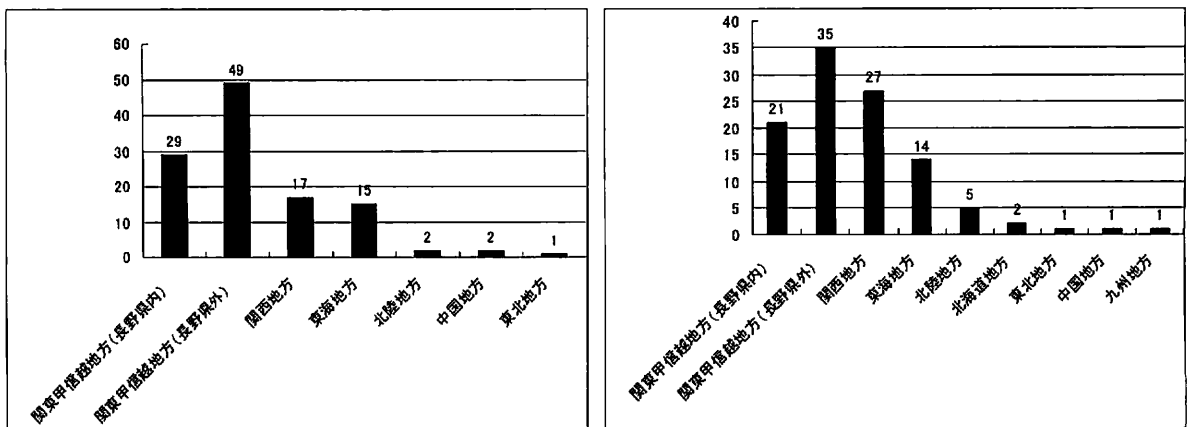


一方、「松本市から次の訪問地は」との問いには、人数は少ないものの、上記「直前訪問地は」と同じく「東京」が最も多く、26名(22.2%)であった。次が京都の18名(15.4%)である。次に長野10名(8.5%)、高山8名(6.8%)、名古屋6名(5.1%)、上高地4名(3.4%)と続く。奈良、大阪が3名で(2.6%)、金沢、清里、奈良井、日光、妻籠、立川がそれぞれ2名(1.7%)である。安曇野、天橋立、カナダ、福井、広島、姫路、北海道、鹿児島、神戸、熊谷、馬籠、札幌、下諏訪、富山、横浜、永平寺、仙台がそれぞれ1名(0.9%)ずつとなっている。

地区別に見ると、関東甲信越地区へ向かう観光客は56名(47.9%)で最も高い割合を占めた。この関東甲信越地区を長野県内と長野県外とに分類すると、松本から長野県内を次の訪問地と計画している観光客は21名で、全体の17.9%であることが判明した。長野県以外の関東甲信越地区へは35名(29.9%)であった。

関西地区へ向かう観光客数は27名(23.1%)である。東海地区を訪れる観光客は14名(12%)、北陸地区を訪れる観光客は5名(4.3%)、北海道は2名(1.7%)、東北地方、広島、鹿児島がそれぞれ1名(0.9%)である。松本から次に訪れる場所(都市)は32箇所となっており、「どの都市から来たのか」の30箇所とほとんど変わらない数字となっている。

< 図8 地区別松本直前訪問地、松本後次訪問地 >



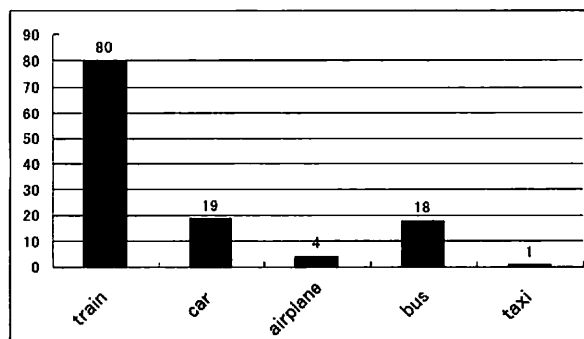
長野県内旅行後に松本城を訪問する観光客は12%、松本城を見学後に長野県内を旅行する観光客の割合は8.5%となっている。

2-2-8 松本市への交通機関

Q8 HOW DID YOU GET TO MATSUMOTO?

- (a) train (b) car (c) airplane (d) bus (e)other

< 図9 松本市への交通手段 >



(複数回答5名有り)

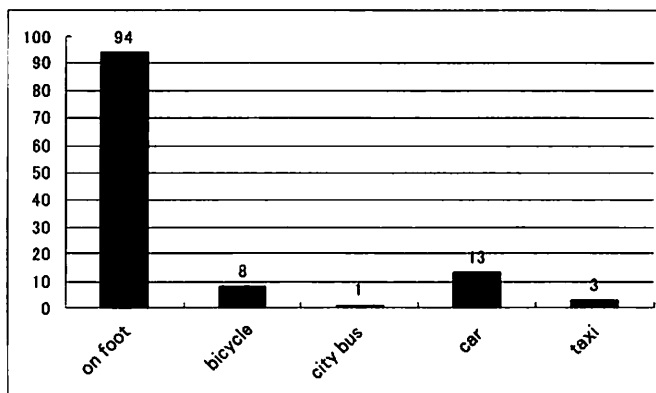
電車が80名（65.8%）と圧倒的に高い割合となった。次が車の19名（15.6%）、バス18名（14.8%）と続く。飛行機が4名（3.2%）、タクシーが1名（0.8%）である。

2-2-9 松本城へのアクセス手段

Q9 HOW DID YOU GET TO MATSUMOTO CASTLE?

(a) on foot (b) bicycle (c) city bus (d) car (e) taxi (f) other

< 図10 松本城へのアクセス手段 >



（複数回答2名有り）

徒歩が94名（79%）で最多数を占めた。次が車の13名（10.9%）、自転車の8名（6.7%）と続く。タクシーは3名（2.5%）、市バスが1名（0.8%）であった。

2-2-10 松本城へのアクセスは簡単だったか

Q10 WAS IT EASY TO GET TO MATSUMOTO CASTLE?

(a) Yes 117 (b) No 0 →Why? _____

全員が「Yes」であった。ただし “But better signs in front of the station would help.” 「Yesだが、駅前にもっとわかりやすい標識があれば助かる」と書いた観光客が1名あった。

在松本市及び近郊外国人に行ったアンケート調査の結果においては、道路標識や看板、地図などに対する不備を指摘する声も見られたが²⁵⁾、今回の調査においては、松本城へのアクセスは問題ないということが判明した。

2-2-11 松本市の印象

Q11 WHAT IS YOUR IMPRESSION OF MATSUMOTO CITY?

松本市の印象については、6名を除く111名が記入した。多くの異なるコメントが寄せられた。ほぼ同意義でも異なる英単語を使用しているため、ニュアンスの正確さを損なわぬよう、英単語に添って分類することにした。

< 表3 松本市の印象 >

| | | | | | |
|------------------------|----|-----------------------|----|------------------------------------|----|
| nice (素敵な街) | 35 | friendly (友好的で親しめる街) | 19 | beautiful (美しい街) | 16 |
| clean (きれいで、さわやかな街) | 13 | relaxing (安らげる街) | 7 | Interesting(興味深い街) | 7 |
| pretty (きれいで、愛らしい街) | 6 | pleasant (心地よく感じよい街) | 6 | quiet (静かで落ち着いている街) | 5 |
| welcoming(暖かく迎えてくれる街) | 5 | peaceful (穏やかな街) | 4 | impressive (印象に残る街) | 4 |
| cultural (文化的な香りのする街) | 4 | historical(歴史的な街) | 4 | modern looking(現代的な街並み) | 4 |
| great (すばらしい街) | 4 | charming(チャームングな街) | 3 | quaint (古風で趣のある街) | 3 |
| lively (活気に満ちている街) | 3 | lovely (愛すべき街) | 3 | easy to get around(散策に便利な街) | 3 |
| cute (魅力的な街) | 2 | busy (にぎやかな街) | 2 | calm (穏やかで静かな街) | 2 |
| old streets(古い街並みのある街) | 2 | cosmopolitan (都会的な街) | 2 | lots of restaurants(レストラン の多い街) | 2 |
| rainy / wet (雨が多い) | 2 | good signage (役に立つ標識) | 2 | | |

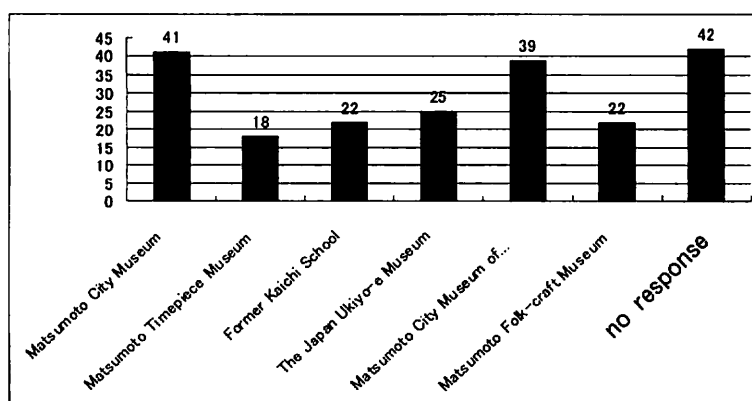
2-2-12 アンケート対象者の松本城以外の既知の松本市観光スポット

Q12 PLEASE CIRCLE THE TOURIST SPOTS BELOW IN MATSUMOTO WHICH YOU KNOW.

- (a) Matsumoto City Museum (b) Matsumoto Timepiece Museum
 (c) Former Kaichi School (d) The Japan Ukiyo-e Museum
 (e) Matsumoto City Museum of Art (f) Matsumoto Folk-craft Museum

日本語での表示: (a) 松本市立博物館 (b) 松本市立時計博物館 (c) 旧開智学校
 (d) 日本浮世絵博物館 (e) 松本市立美術館 (f) 松本民芸博物館

< 図11 対象者の松本城以外の既知の松本市観光スポット >



松本市立博物館が41名(35%)と、最も多くの外国人観光客が知っているという結果になった。2名の差で松本市立美術館が続く(39名, 33.3%)。次が日本浮世絵博物館の25名(21.4%)である。旧開智学校と松本民芸博物館が22名(18.8%)の同数であった。4名の差, 18名(15.4%)で松本時計博物館が続く。松本城を訪れた3分の1強が松本市立博物館を、ほぼ3分の1が松本市立美術館の存在を知っていることになる。他の観光スポットの認知度は、松本城を訪れる外国人観光客の約20%弱~15%に留まっている。

2-2-13 松本城以外の既知観光スポット(2-2-12)への訪問希望の有無

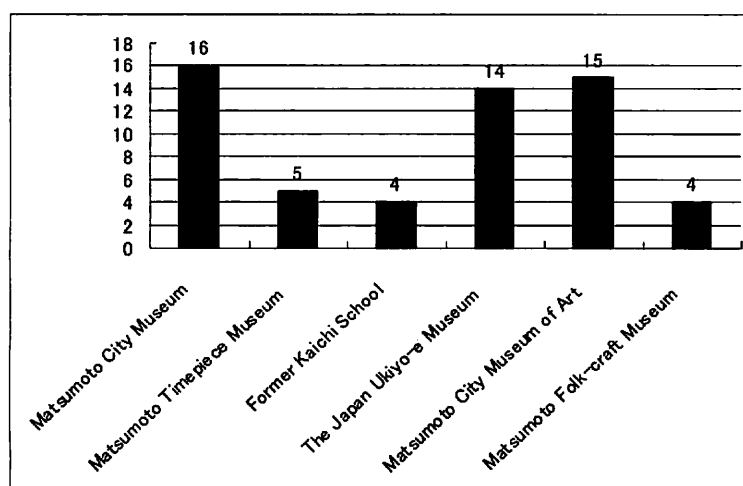
Q13 ARE YOU GOING TO (OR DID YOU) VISIT THE TOURIST SPOTS MENTIONED ABOVE ?

(a) Yes 66 → where to? _____ (b) No 43 (c) No response 8

〈 表4 観光スポット訪問希望者数 〉

| | | | |
|----------------------------|-----|------------------------------|-----|
| Matsumoto City Museum | 16名 | The Japan Ukiyo-e Museum | 14名 |
| Matsumoto Timepiece Museum | 5名 | Matsumoto City Museum of Art | 15名 |
| Former Kaichi School | 4名 | Matsumoto Folk-craft Museum | 4名 |

〈 図12 松本城以外の既知観光スポット訪問希望者数 〉



寄せられた他のコメント

- * Some / Other museums (いくつかの他の博物館は訪問したい)
- * Possibly if we have time. (時間があったら訪問の可能性あり)
- * Perhaps (多分)
- * Do not know yet. (未定)
- * Not sure (はっきり決めていない)
- * Others not decided yet. (We will visit Ukiyo-e Museum) (浮世絵博物館は訪問するが他は未定)

他の観光スポットを訪れた、または訪れると回答した観光客は66名(56.4%)である。訪問希望者数と実訪問者数を比較すると、以下の表ようになる。

〈 表5 既知の観光スポットと実訪問者数の割合 〉

| 施設名 | 既知 | 実訪問者数 | 訪問者数割合 |
|------------------------------|-----|-------|--------|
| Matsumoto City Museum | 41名 | 16名 | 39.0% |
| Matsumoto Timepiece Museum | 18名 | 5名 | 27.7% |
| Former Kaichi School | 22名 | 4名 | 18.2% |
| The Japan Ukiyo-e Museum | 25名 | 14名 | 56% |
| Matsumoto City Museum of Art | 39名 | 15名 | 38.5% |
| Matsumoto Folk-craft Museum | 22名 | 4名 | 18.2% |

既知の観光スポットに対する実訪問者数の割合の最も大きいスポットは浮世絵博物館であった。この数字は、交通の便が良いとはいえない日本浮世絵博物館が海外からの訪問客にとってかなり魅力のある観光スポットであることを明白に示しているものといえよう。松本城に隣接し、松本城入城券と同券で入場できる松本市立博物館が39%であることを考えれば、56%が示唆する数字は決して軽んじてはならない数字であろう。改めて関係者の考慮を促したいものである。

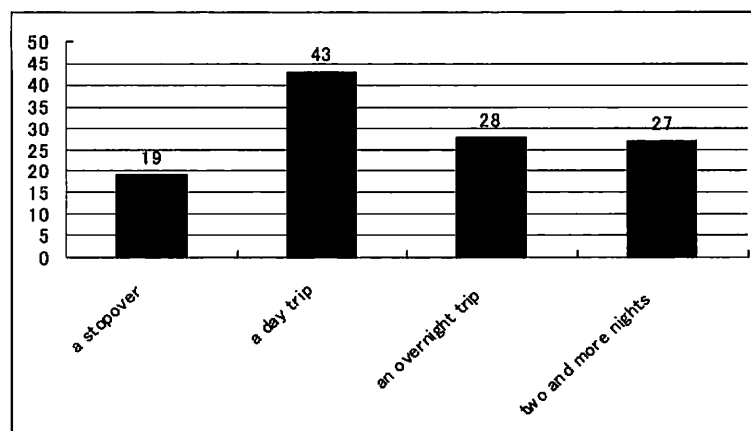
松本市立美術館が38.5%であることは、草間弥生氏の世界的知名度によるものと推察可能であろう。松本城から徒歩5分以内に位置する松本市立時計博物館及び旧開智学校に関しては、広く周知されるよう、更なる広報宣伝活動が必要であるといえる。

2-2-14 アンケート対象者の松本市滞在期間

Q14 HOW LONG ARE YOU GOING TO (OR DID YOU) STAY IN MATSUMOTO?

- (a) a stopover (旅行中の立ち寄り) 19名 (b) a day trip (日帰り旅行) 43名
(c) an overnight trip (1泊旅行) 28名 (d) two and more nights (2泊以上) 27名

< 図13 対象者の松本滞在期間 >



「日帰り旅行」として来松している観光客が43名(36.8%)と最も高い割合を占めている。松本城への立ち寄り旅行は19名(16.2%)と少なく、一方で1泊以上の滞在者が55名(47%)とほぼ半数に近い数字である。

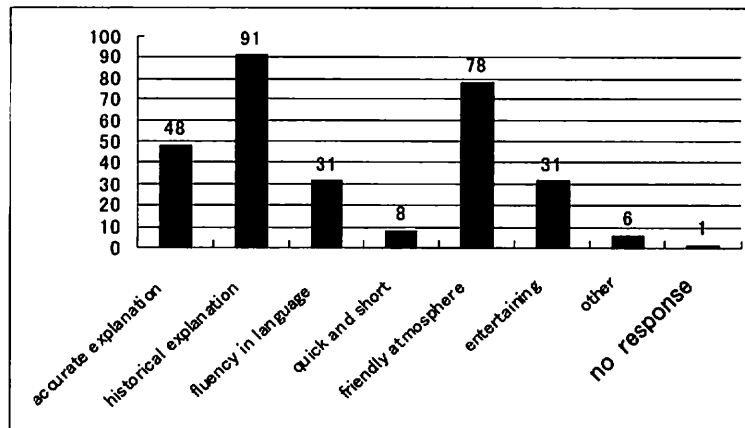
2-2-15 ボランティアガイドに最も望むこと (複数回答)

Q15 WHAT DO YOU EXPECT MOST FROM THE FREE ENGLISH GUIDED TOUR?

(circle all that apply)

- (a) accurate explanation (説明の正確さ) (b) historical explanation (歴史的な説明)
(c) fluency in language (言語の流暢さ) (c) quick and short (簡潔な説明)
(e) friendly atmosphere (親しみやすい雰囲気) (f) entertaining (楽しいと思えるような説明)
(g) other (その他)

< 図14 ボランティアガイドに望むこと >



「歴史的な説明」を望む観光客が91名と圧倒的に高い割合を占めた。次が「親しみやすい雰囲気」の78名であった。「説明の正確さ」が48名で3番目に、「言語の流暢さ」「楽しいと思えるような説明」が同人数（31名）で4位に並ぶ。「簡潔な説明」を望む観光客は僅か8名であった。

他に6名から下記のようなコメントが寄せられているが、1名については判読不明であったため、掲載できない。

- * お城の歴史が私たちにも理解できるよう、一生懸命説明してくれた。
- * 城内の説明看板（英語）にない事柄の説明をしてくれた。
- * ユーモアを取り入れた、楽しませてくれるような説明であった。
- * お城についての物語が好きである。
- * 情熱と熱意が感じられた。

2-2-16 松本城でのボランティアガイドに対するコメント又は提案

Q16 DO YOU HAVE SOME COMMENTS OR SUGGESTIONS TO US?

117名中19名を除く98名からコメントの記載があった。98のコメント中、2コメントが松本城に関してであったが、残りの96コメントはボランティアガイドに対する感謝とお礼であった。

以下に大まかに記すことにした。

a) 松本城に関して

- * エスカレーターを設置を。最上階までは年齢的に無理。
- * 観光客が多すぎる！

b) ボランティアガイドに関して

< 表6ボランティアガイドへのコメント >

| | |
|---|-----|
| * すばらしいガイドに感謝する。 Great job!, very good, excellent!, nice, perfect!, wonderful, awesome! など | 54名 |
| * 無料でこのように豊富な知識を持ってガイドできることはすばらしいことだ | 2名 |
| * これ以上は望めないほどすばらしいガイドであった | 2名 |
| * 今後も是非継続して欲しい | 6名 |
| * 有益な情報の提供であった(very informative) | 10名 |
| * 観光客には非常に役立つガイドであった(very useful) | 6名 |
| * 面白い / 興味を持てる説明であった(interesting) | 5名 |
| * 楽しいガイドであった(enjoyed very much) | 14名 |
| * 親しみのあるガイドだった(friendly guide) | 6名 |
| * このようなサービスの提供を祝福! | 2名 |
| * とても印象であった | 1名 |

3. おわりに

松本市は歴史のある街であり、その歴史が現在とうまく調和して、地方にありながらも中規模都市として適度にコスモポリタン(都会的)な雰囲気醸し出している街である。こうした街の特色が松本市を訪れる外国人に感じ取られていることは、観光目的地として松本市を選択した人々の松本市に対する評価の中にかがえる。また訪日外国人の主たる玄関口といえる東京やそれに準ずる名古屋という大都市から地理的にも比較的近く、交通の便も良い。この地理的要因の恩恵が、訪松の動機付けに少なからず結び付いているであろうことは、訪松前後の人々の動向を見ると推察される。

それに加えて、アルプスという広大な自然に恵まれた土地柄であること、またそうした自然環境の中に、松本城をはじめとした文化的な観光スポットが存在しているという点こそが、松本市や松本城を訪れる際の大変大きな動機付けとなっていることが、アンケート結果から判明した。

つまり、アルプスを擁する豊かな「自然環境」、歴史ある街並みの中に程よく現代が溶け込む「街の歴史的・文化的特色」、大都市(主として東京)が適度に近いという「地理的要因」や「交通の利便性」といったものの総合力が、「観光都市・松本」の魅力を形作っている、ということができるのである。これらの要素は他都市が望めば、あるいは努力すれば容易に手に入れられるものではない。いわば松本市が天から授かった「贈り物」のようなものなのである。

この「贈り物」を積極的に活用し、松本市が観光都市としてさらなる発展を遂げるためには、例えば、現存する歴史的要素をただ保全するだけに留まらず、市民の合意の下にそれらを「再生」したり、「再構築」するような取り組みも必要になるかも知れない。また、松本市のストロング・ポイントである「自然」「歴史」「文化」をより融合させることによって生み出されるシナジー(相乗効果)を、戦略的に広く強くアピールしていく具体的な構想を練ることも重要になるであろう。

これは市政や地域、市民が全体として取り組んでいくべきことであると同時に、草の根レベルの活動で地道に行われていくことも大切である。その意味で、今回のアンケートで ALSA 会員による松本城ボランティアガイドが外国人観光客に高く評価されていたことは大変喜ばしいことであり、

松本市発展の一翼を担う「ボランティア活動」の非常に良い一例となるであろう。

謝辞：

松本大学「地域共同研究助成費」及び日本私立学校振興・共催事業団「私立大学等経常費補助金特別補助対象事業・知の拠点としての地域貢献支援メニュー群・地域共同研究支援」より補助金をいただいてこの研究を行うことができました。深謝申し上げます。

この研究レポート作成に当たり、松本城においてガイド終了後、アンケート調査にご協力いただいたアルプス善意通訳協会会員の皆様に心より御礼申し上げます。

また、グラフ作成にご協力いただきました同協会城担当理事の藤澤雄次氏にも厚く御礼申し上げます。

注：

注1) 文部科学省「知の拠点としての地域貢献支援メニュー群」地域共同研究支援に採択された共同研究

注2) 1992年設立のボランティア団体。会員数約80名。略称「ALSA」(Alps Language Service Association)

注3) 2008年度松本城における5月12日～11月2日(夏休み8月10日～16日を除く)間のALSA総案内外国人観光客者数は47カ国、1659名で、設立以来過去最高であった。

注4) 長野県内では他に木曾谷が「二つ星」に選ばれた。英語版は9月に刊行される予定。

注5) 中田和子「松本大学研究紀要」第7号 平成21年1月15日 p.137

訪松本城外国人観光客に実施したアンケート内容

QUESTIONNAIRE

-----To help make Matsumoto more internationally minded-----

1. ARE YOU: (a) male (b) female
2. AS FOR AGE, ARE YOU IN YOUR :
(a) 10's (b) 20's (c) 30's (d) 40's (e) 50's (f) 60's (g) 70's or over
3. NATIONALITY:

4. HOW DID YOU FIND OUT MATSUMOTO AND MATSUMOTO CASTLE?
(please circle all that apply)
(a) magazine (b)guide book (c)the internet (d) mass media (e)tour agent (f)friend
(g) other
5. WHY DID YOU CHOOSE MATSUMOTO OR MATSUMOTO CASTLE TO VISIT
FROM AMONG MANY TOURIST SPOTS IN JAPAN?

6. ARE YOU GOING TO (OR DID YOU) VISIT ANY OTHER CASTLES IN JAPAN?
(a) Yes _____ castle(s) (b) No.
7. WHAT CITY (IN JAPAN) DID YOU COME FROM AND WHERE IS YOUR NEXT
DESTINATION?
From: _____ To: _____

8. HOW DID YOU GET TO MATSUMOTO?
(a) train (b) car (d) airplane (e) bus (f) other
9. HOW DID YOU GET TO MATSUMOTO CASTLE?
(a) on foot (b) bicycle (c) city bus (d) car (e) taxi (f) other
10. WAS IT EASY TO GET TO MATSUMOTO CASTLE?
(a) Yes (b) No →Why? _____
11. WHAT IS YOUR IMPRESSION OF MATSUMOTO CITY?

12. PLEASE CIRCLE THE TOURIST SPOTS BELOW IN MATSUMOTO WHICH YOU KNOW.
(a) Matsumoto City Museum (b) Matsumoto Timepiece Museum
(c) Former Kaichi School (d) The Japan Ukiyo-e Museum
(e) Matsumoto City Museum of Art (f) Matsumoto Folk-craft Museum
13. ARE YOU GOING TO (OR DID YOU) VISIT THE TOURIST SPOTS MENTIONED ABOVE ?
(a) Yes → where to? _____ (b) No
14. HOW LONG ARE YOU GOING TO (OR DID YOU) STAY IN MATSUMOTO?
(a) a stopover (b) a day trip (c) an overnight trip (d) two and more nights
15. WHAT DO YOU EXPECT MOST FROM THE FREE ENGLISH GUIDED TOUR?
(a) accurate explanation (b) historical explanation (c) fluency in language
(c) quick and short (e) friendly atmosphere (f)entertaining
(g) other _____
16. DO YOU HAVE SOME COMMENTS OR SUGGESTIONS TO US?

THANK YOU FOR YOUR KIND COOPERATION!
Alps Language Service Association